

令和6年第2回南知多町議会定例会（二日目） 議事日程

日 時 令和6年3月7日
午前9時30分
場 所 南知多町議場

日 程 第 1		一般質問	
---------	--	------	--

令和6年第2回南知多町議会定例会

一般質問一覧表

令和6年3月

質問順位	質問議員	質問内容
1	榎戸陵友	1 能登半島地震を教訓に、南海トラフ地震に備える
2	内田 保	1 能登半島地震を踏まえて南知多町の地震対策を問う 2 災害に強く、安心できる学校環境整備を
3	服部光男	1 地震の発生に備えた防災対策の強化について 2 発災後の地域整備について
4	吉原一治	1 全国海づくり大会会場跡地を水産業の発展のために

No. 1

議会事務局

令和 6 年 2 月 5 日受付

処 理 欄

質 問 順 位 第 1 番

令和 6 年 2 月 5 日

南知多町議会議長 殿

南知多町議会議員

榎戸 陵友

一 般 質 問 通 告 書

質 問
事 項

質問の要旨（詳細・具体的に記入）

希 望
答 弁 者

一・能登半島地震を教訓に、南海トラフ地震に備える。

令和 6 年 1 月 1 日午後 4 時 10 分頃に石川県能登地方一帯を震源とするマグニチュード 7.6 の地震が発生し、大地震と津波に襲われたこの地域は、未曾有の災害となった。

1 月 5 日の中日新聞の社説には、次のような記事が載った。（抜粋）
生存率が低くなるといわれる 72 時間が過ぎたが、手付かずで孤立した地区もあり、人命の救助に全力を尽くしたい。

珠洲市の海岸沿いの集落群には津波に削られたり、強い揺れで倒壊した家屋が目立つ。犠牲者の多くは押しつぶされた家屋の下敷きになった。今も閉じ込められた家の中で助けを待つ住民がいるとみられるが、あまりに広範囲に及び、全容が把握しきれていない。行方不明者の人数も分からないままだ。

捜索がはかどらない要因の一つは、道路が寸断されているためだ。大動脈の一部の通行止めが続いているほか、各地で山あいや海岸を通る道路が土砂崩れや陥没で通行不能となり、十分な資機材や人員が届いていない。

災害派遣医療チームの現地入りにも影響が出ており、避難所等の衛生管理も懸念される。

地域やボランティア等による支援も届きにくい状況で、食料や物資が生き渡っていない被災地もある。

町長・副町長・教育長・関係部課室長

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
	<p>海路による重機搬入も始まった。</p> <p>あらゆる手だてで1人でも多くの「助かった命」を助けたい。</p> <p>そして、一か月経った石川県の主な被害状況は、次のとおりだ。</p> <p>死者 238 人、負傷者 1,179 人、避難者 14,643 人、安否不明者 19 人、 家屋被害 46,294 棟、断水約 40,890 戸、停電 2,500 戸（R6. 1. 31 時点）。</p> <p>甚大な被害をこうむり、被災者はいまだ困難な生活を強いられている。</p> <p>本町においても、特に懸念されている南海トラフ地震については、M 8 から M9 クラスの地震が 30 年以内に発生する確率が 70% から 80% と も言われており、これら巨大地震への備えが喫緊の課題と考えられる。</p> <p>そこで、以下の質問をさせていただきます。</p> <p>1 家屋の倒壊が広範囲に及び、犠牲者の多くは家屋の下敷きになった。 被害が拡大した要因の一つに住宅の耐震化の遅れが指摘されている。 1 月 23 日の中日新聞に知多半島の 5 市 5 町の住宅の耐震化率が掲載 されていたが、わが町は 71.3%（2018 年度）で最低だった。 国や県の目標は、「2030 年度までに耐震性が不十分な住宅をおおむ ね解消」としている。 本町では、どの様に考え、どの様な対策をしていくのか。</p> <p>2 住宅の耐震化率を向上させるには、耐震診断及び改修が必要です。 令和 4 年までに、耐震診断 584 件、改修補助 51 件の実績と聞くが現 在は、どの様な状況か。また、今一度、どの様な補助制度があるか主 なものを説明願いたい。</p>	町長・副町長・教育長・関係部課室長

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
	<p>3 人命の救助や捜索、支援物資や資機材輸送などが、道路の寸断により通行不能となったため、非常に困難になった。</p> <p>本町の主要道である国道 247 号や県道、また、その橋梁の、修繕・耐震化はどのような状況か。</p> <p>4 現地では、いまだに断水が続き多くの方が困難な生活を強いられている。本町の老朽管路は、113.4 km で全体の 46.6% と聞くが、計画を前倒ししてはどうか。また、配水池の耐震化は進んでいるか。</p> <p>5 本町では、大災害により水道水が断水した場合、どのような対策を考えているか。また、飲料水の備蓄はどのくらいあるか。</p> <p>6 避難施設での備蓄食料は、以前、9,200 人分を 1 人当たり 3 日間 5 食分とし、合計 4 万 6 千食を目標としていたが、今も同様の考えか。</p> <p>現在、38,568 食の備蓄があると聞くが、目標まで引き続き備蓄するのか。</p> <p>7 現在も被災地では多くの住民が避難所での生活を余儀なくされている。避難所は、おおむね公民館や小中学校である。本町でも同様となると思うが、役場職員が早期に避難所として開設する公民館や大多数の住民が避難する体育館は特に重要であり廃止すべきでないと考えがいかがか。</p>	<p>町長・副町長・教育長・関係部課室長</p>

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
	<p>8 避難所では、「トイレが不衛生で本当に困る。」「仮設トイレの配備が遅れている。」「せめて除菌シートが欲しい。」など、衛生環境の悪化やプライバシー確保の問題も浮かび上がっている。本町では、非常用トイレや除菌シート、パーテーションなどどの様に考えているか。</p> <p>9 一か月経過し、ようやく 18 戸の仮設住宅が完成した。本町では、そういう状況となった場合に備えて、建設予定地や各地の予定戸数などの様に想定しているか。</p> <p>10 今回の地震の津波による人的被害は、珠洲市の 2 人と限定的だった。海岸付近の地盤が隆起して防波堤の役割を果たし、被害が軽減した。また、定期的に津波に備えた避難訓練により、警報発表後速やかに多くの人が高台に移動したことが功をなしたと言われている。しかしながら、南海トラフ地震では、最大震度 7、最大津波高 9.5 m 最短津波到達時間 18 分と想定されており、甚大な被害が予想される。昨年、町議会行政調査において、三重県松阪市に津波避難タワーの視察を行ったが、積極的に海岸沿いに建設されていた。本町でも、漁港施設で従事する住民や海水浴客のために、急を要する一次避難所として津波避難タワーを建設すべきと考えるがどうか。</p> <p>11 平成 27 年に各地域の「津波・高潮防災マップ」が配布されました。「一次避難場所」や「津波避難協定ビル」の変更はないか。大井地区においては、旅館が一軒廃業となり異なる業種の建物となっている。一度、各地区を調査して新たに作り直してはどうか。</p>	町長・副町長・教育長・関係部課室長

議会事務局	令和 6 年 2 月 5 日受付
処 理 欄	質 問 順 位 第 2 番

No.1

令和 6 年 2 月 5 日

南 知 多 町 議 会 議 長 殿

南知多町議会議員

内 田 保

一 般 質 問 通 告 書

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
<p>1 能登半島地震を踏まえて南知多町の地震対策を問う</p>	<p>南海トラフ地震も予測されています。伊勢湾には、伊勢湾断層、内海断層、白子一野間断層が存在し、知多半島にも加木屋断層帯が存在します。南知多町においてもいつ大地震が発生するか分かりません。能登半島地震を教訓として町の防災対策について質問します。</p> <p>1 南知多町の防災備蓄計画（令和 5 年 4 月）では、避難所の段ボールベツトは、地震が発生した後、「神原段ボール株式会社」から調達する計画である。しかし、美浜町ではすでに 300 枚以上の数を小中学校・美浜町備蓄倉庫・福祉避難所に備蓄をしている。南知多町でもことが起きてからの注文ではなく、衛生上の観点からも高齢者を中心として、すぐに対応できるよう、一定の備蓄が必要だと思うがどうか。</p> <p>2 名工大の北川啓介教授が開発した短時間でできてプライバシーが守られる段ボールハウスとウレタン製ハウスが注目され、能登でも喜ばれている。緊急避難対策として、南知多町も名工大北川教授との連携を予め考えておくことが必要だと考えるがどうか。</p> <p>3 「南知多防災備蓄計画」では、災害用トイレで携帯トイレ（凝固剤）は 96,750 個が町の備蓄目標で、現在は 12,600 個である。今後どのようにして増やしていく計画か。</p>	<p>町長・副町長・教育長・関係部課室長</p>

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
1 能登半島地震を踏まえて南知多町の地震対策を問う	4 「南知多町防災備蓄計画」では、毛布の備蓄目標は 9,105 枚であるが、現在は 2,117 枚である。どのように増やしていく計画か。	町長・副町長・教育長・関係部課室長
	5 能登半島地震においても、避難所では洗濯ができなくて困っている。水が少なくてすむバケツ型洗濯機を備蓄することも必要ではないか。	
	6 避難所対応では、要配慮者、女性、障害者等の個別の配慮が必要である。プライバシーの確保、女性リーダーの確保、心のケア等に対する研修等は実施するか。	
	7 町内にある井戸を調査し、定期的な水質検査を行い、災害時生活用水や飲料水用の井戸を指定し、看板等を用意すべきではないか。	
	8 緊急の避難所から仮設住宅までを円滑に進めるために、師崎避難所（旧ビラマリン）等の定期整備はされているか。また、町内の旅館・ホテル、チッタナポリ等との被災時の連携協定はどのように結ばれているか。	
	9 津波避難路の整備や土砂災害危険区域の対策は、県と連携し、どのような計画で進められているのか。道路寸断・孤立化への対応もあらかじめ計画に入れているか。	
	10 災害時における温かい食事を提供するために、町として、キッチンカー組合連盟と連携する協定を結んでおくことも必要ではないか。また、プロパンガス・コンロセット、カセットコンロ・ボンベセットの一定の数の備蓄が必要ではないか。	
	11 発災直後、被害状況をすぐに把握する必要がある。衛星電話をあらかじめ配備し、人口衛星やドローンなどの新技術を活用して被害状況を把握する体制を整えておくことが必要と考えるがどうか。	

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
<p>2 災害に強く、 安心できる学校環境整備を</p>	<p>12 能登半島地震では自衛隊の応援が遅いことや少ないことへの批判があった。住民の災害状況を正確に把握し、孤立化を防ぎ、迅速な支援をするために、県・消防・自衛隊への応援協力要請の体制はどのようにできているか。</p>	<p>町長・副町長・教育長・関係部課長</p>
	<p>学校の体育館は避難所に位置づけられている。体育館だけでなく教室や特別教室も避難所になることが予想される。災害に対応できる学校環境整備について質問する。</p>	
	<p>1 文科省の令和2年の調査によると、南知多町の小中学校のトイレの洋式化率は36.8%で知多半島最下位である。大府市は100%、美浜83.5%、武豊58.8%、阿久比68.8%、東浦49.1%である。町校長会からも、日常の教育活動における子どもたちの利便性、衛生面からトイレの洋式化が要求されている。また、国はトイレ洋式化について「令和時代の学校施設のスタンダード」と位置づけ、令和7年度までにトイレ洋式化率95%を目標に進めるとしている。町はどのようにして実現する計画か。</p>	
	<p>2 緊急時の対応としてAEDの配置が必要である。みさき小、篠島小、南知多中は2台設置しているが、内海小・日間賀小・豊浜小は1台のみの設置である。緊急時の迅速な処置のために、内海小・日間賀小・豊浜小にはもう1台のAED増設が必要と考えるが措置するか。</p>	

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
<p>2 災害に強く、 安心できる 学校環境整備を</p>	<p>3 能登半島地震をみても、日本の避難所は体育館が中心の遅れた対策にならざるを得ない。9月議会でも質問したが、再度質問する。すべての小中学校体育館の冷暖房施設（エアコン）設置は、教育施設としても安心できる避難所としても必要である。武豊町のように国の補助を利用して、すべての体育館へガスエアコンを早急に設置する必要があると考えるがどうか。</p>	<p>町長・副町長・教育長・関係部課室長</p>
	<p>4 スクールバスの運転手には、児童・生徒の安全を確保するために、移送時の地震災害を想定した研修を実施すべきでないか。</p>	

議会事務局	令和 6年 2月 16日 受付
処 理 欄	質 問 順 位 第 3 番

No. 1

令和 6年 2月 16日

南 知 多 町 議 会 議 長 殿

南知多町議会議員

服部 光男

一 般 質 問 通 告 書

質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (詳 細 ・ 具 体 的 に 記 入)	希 望 答 弁 者
<p>一 地 震 の 発 生 に 備 え た 防 災 対 策 の 強 化 に つ い て</p>	<p>2024年1月1日、能登地方を震源とするマグニチュード7.6、最大震度7を記録する大地震が発生しました。この地震により、1月31日の時点で、死者238人、避難者は約14,600人を超える大惨事となっています。今回の地震については、当初の被害想定が死者7人、避難者予測が2,781人で、実際の被害としては、被害想定を大幅に上回る状況となっています。</p>	<p>町長・副町長・教育長・関係部課室長</p>
	<p>家屋の倒壊や道路の損傷により孤立する集落も多い中、外部からの支援が遅いように報じられていますが、その原因の一つが半島という地形によるものも大きいと言われてしています。</p>	
	<p>南知多町も半島の先端にあり、同様な問題を抱えていると思われる。</p>	
	<p>この地震を教訓に、今後の防災対策の強化を図り、地震災害が来る前にできること、しなければいけないことなど、南知多町の準備態勢について質問する。</p>	
	<p>備える、能登半島地震を教訓に</p>	
	<p>1 ハザードマップを3D化し、地震や津波などの避難ルートや避難所の位置・情報などを、誰にでもわかりやすくして、町民はもちろん、観光客、帰省客、外国人の方たちにも一目で理解してもらえるツールを早急に整備すべきと考えるが、その準備はあるのか。</p>	

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
	<p>2 災害情報の収集及び発信体制について、DX体制の整備は不可欠である。また、災害時の通信状況の確保も大変重要である。今回の能登半島地震の際にKDDIの「スターリンク」の活用により、避難所などでのWi-Fi整備などの運用実績も好評であった。このように通信の確保など事前の対応は急務であるが、導入の検討はできるのか。</p> <p>3 災害時の職員の配備について質問する。今回の能登半島地震である地域では、災害発生1日目に駆けつけることができた職員は全体の2～3割だったそうです。南海トラフクラスの災害を想定した場合、南知多町で集まることができる職員は何人くらいと見込んでいるのか。これは、職員も被災者になりうると想定したうえでお答えください。</p> <p>4 災害時の職員の役割について質問する。災害発災から復旧・復興までに職員が関わる仕事は多すぎる。避難所運営からインフラの被災状況調査、情報収集・発信、復旧指示、ボランティア受付、がれき処理、ごみ受付、建物の応急危険度判定、罹災証明の発行などなどがあり、さらにどの作業にも迅速さが求められる。全国からの支援が来るまでとしても、体制は組めるのか。</p> <p>5 職員の派遣の状況について。能登半島地震の応援に全国の自治体から、職員の応援・派遣をしています。南知多町からの派遣はどの地域にどのような形で行っているのか。又は事前に決まっているのか。</p> <p>6 避難所運営について、避難所開設の迅速化及び負担軽減のために、誰でも簡単に、確実に避難所を開設できるようにしたものが「避難所開設BOX」です。しかし事前に訓練をすることで、より確実な行動に繋がります。このツールを使った訓練を、全職員及び地域の区長さんたちにも参加していただき実施はできないか。</p>	<p>町長・副町長・教育長・関係部課室長</p>

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
	<p>7 能登半島は当初被害想定が低かったため避難所での備蓄品、毛布、ストーブなどの備えも全体に少なかったようだ。わが町の備蓄品の中で夏の扇風機、冬のストーブ、灯油などの準備は万全か。</p> <p>8 陸路確保のための広域支援について質問する。能登半島地震で救援が遅れた一因として、陸路に限られる半島特有の地形だと言われているが、知多半島北部からの支援ルートを確認するためにも、道路のインフラ整備を最優先とすべきと考えるが、そのような準備はできているのか。</p> <p>9 支援ルートの多様化として、海路からのアクセス整備も必要である。両島も含め、各港の耐震に関する整備はどのような状況か。</p> <p>10 自衛隊の支援について質問する。陸路が閉ざされていて、なおかつ港の使用もできない時の対応の追加策として、能登半島地震で海上自衛隊のL C A Cが支援物資や重機などを搬入した実績もある。砂浜からの乗り入れとしては、海水浴場からの搬入アクセスの整備も検討すべきと考えるが、知多半島への支援として、事前の訓練をお願いすることはできないのか。</p> <p>11 自衛隊の協力体制について、被災者の救出等、自衛隊の活躍は国民として頼もしい限りであるが、自治体から自衛隊への支援要請の仕組みを教えてほしい。</p> <p>12 わが町の被災したときの応急対策期において、他の自治体から本町への職員派遣の要請はどのような流れで行うのか。</p>	<p>町長・副町長・教育長・関係部課室長</p>

質問 事項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希望 答弁者
一 発災後の地域整備について	<p>能登半島地震では、災害後の復旧が遅れたことが、被害者の生活に大きな影響を与えました。そのため、この地域でも災害復旧計画の策定を徹底し、災害復旧・復興の財政的支援体制の整備、その他支援体制の整備を進めることで、災害後の迅速な復旧・復興を可能にする必要があります。そこで以下の質問をする。</p>	町長・副町長・教育長・関係部課室長
	<p>1 南海トラフでの地震・津波の被害を想定した場合、町内で孤立する地域、規模はどのくらいだと予想しているのか。</p>	
	<p>2 ドローンの有益性は道路の破損状況、通行の可否などを事前に早く調べることができ、医師団などが早期に駆けつけるための有効なツールである。以前のドローンに関する質問でも、春日井の事業者と提携していて、自己保有は考えていないとの答弁であったが、保有しないで道路などの状況により支援が遅れた場合、「72時間の壁」といわれる初期対応が遅れ、人的被害が大きくなることなどは考えていないのか。</p>	
	<p>3 町内の土木業者などによる道路の確保、瓦礫処理のため、重機の確保の状況は把握しているのか。</p>	
	<p>4 瓦礫と化した住宅を排除するためには所有者の同意が必要だが、通行確保のための道路上の瓦礫の撤去については同意が必要か。</p>	
	<p>5 近いうちに南海トラフの被害想定の見直しがあると聞いているが、町はどのように考えているのか。</p>	
	<p>6 災害により住居が全壊、全流出、全焼した住宅に居住していた住人に対し、短期的に暮らす応急仮設住宅というのがあるが、その後の復興に向けて恒久的に暮らすことが可能な賃貸住宅として災害公営住宅の建設に関しての検討をしているのか。</p>	

No.1

議会事務局

令和 6 年 2 月 1 6 日 受付

処 理 欄

質 問 順 位 第 4 番

令和 6 年 2 月 1 6 日

南 知 多 町 議 会 議 長 殿

南 知 多 町 議 会 議 員

吉 原 一 治

一 般 質 問 通 告 書

質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (詳 細 ・ 具 体 的 に 記 入)	希 望 答 弁 者
一 全 国 海 づ くり 大 会 会 場 跡 地 を 水 産 業 の 発 展 の た め に	<p>豊浜半月地区の海側に造成された石之浦の埋立て地は、平成3年に全国豊かな海づくり大会の会場として利用されたのち、町の産業まつり会場として利用されているほか、目立った有効活用がされないまま30年以上が経過しています。</p> <p>第11回全国豊かな海づくり大会は、水産資源の維持や海の環境保全意識の高揚など、海と水産業の未来を拓く国民的な一大行事で、当時の天皇皇后陛下をお招きして、平成3年10月にこの地で開催されたものです。</p> <p>愛知県を代表する水産業の町として、その中心ともいえる豊浜漁港にあって、水産業の発展を願う大会の会場となった土地が、有効に活用されない現状は寂しい限りで、深い悲しみを覚えます。</p> <p>非常に大きな費用をかけて造成されたこの埋立て地を、海づくり大会の理念に沿って、町の水産業の発展のために利用できるよう、町としても努力していただきたいと思えます。</p> <p>そこで、以下の質問をします。</p> <p>1 石之浦の埋め立て工事について、事業主体、総工費、施工方法や造成面積等の事業概要はどうか。また、この工事に町としてはどのように関わったか。</p>	町 長 ・ 副 町 長 ・ 教 育 長 ・ 関 係 部 課 室 長

質問 事項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希望 答弁者
一 全国海づくり大会会場跡地を水産業の発展のために	2 造成後の主な利用方法はどうか。また現在、この埋め立て地の管理はどのように行われているか。	町長・副町長・教育長・関係部課室長
	3 海づくり大会後の跡地利用について、どのような計画を持っていたのか。	
	4 地元の漁業、水産業者の中にも、この埋め立て地に流通・販売施設などの建設を望む声を聞くが、このような開発を困難にしている理由として何があるか。	
	5 この埋め立て地の開発について、建物の建築に支障があると聞くがどうか。	
	6 町として、具体的に今後の石之浦の活用方法を考えているか。	